

若 鮎

桧木内中学校報 No.2

令和7年4月17日(木)

学校教育目標

「元気・温もり・感動」を伝える桧木内中学校

令和7年度のスタート

4月に入ってぐずついた天気が続き、春らしい陽気が待たれる中、生徒は新年度を迎えて日々の学校生活を少しずつ軌道に乗せてきています。1年生にとっては、新しいことの連続で戸惑うこともあるかと心配しましたが、中学校生活を楽しんでいるように見えます。これから、授業が本格的にスタートしていきます。授業と家庭学習を「よいサイクル」でつなげていけるようにサポートしていきます。

生徒会入会式と部活動紹介



生徒会入会式では、生徒会執行部、学習生活委員会、図書広報委員会、保健体育委員会から新入生に向けて活動の紹介が行われました。本校は人数が少ないため、一人一人の仕事量は多いのですが、その分やりがいもあります。写真左は、生徒会執行部があいさつ運動の紹介をしているところです。

また、部活動紹介も行われました。吹奏楽部は「Sing、Sing、Sing」を演奏し、卓球部は、新入生が実際に体験してもらいました。バレー部と野球部に関しては、現在どちらも部員がいないため、先生方が紹介して、レシーブとバッティングに挑戦してもらいました。写真右は、バッティングをしているところです。初めは上手くいきませんでしたが、慣れてきてボールに当たると歓声が上がりました。

桜色舞うころですね

昨年は、4月16日に桜が開花しましたが、今年はまだ花のつぼみが固く閉じています。開花までは、まだまだ時間が掛かりそうです。その一方「おすすめ図書」のコーナーはすでに桜色になっていました。桜や花にちなんだ本が並べられていて、これからの時期にピッタリです。ぜひ手に取って読んでもらいたいと思います。

